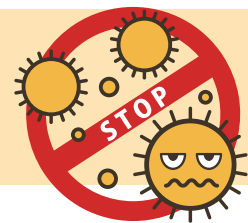


向き合う町の人びと

新型コロナウイルス感染症について、町内の団体や学校、町の方々（議会広報モニター）からお話を伺いました。



2～5ページまで、議会広報特別委員会の5名の委員で6月13日～6月24日まで取材を行いました。

議会として行った感染症防止対策については7ページに記載しております。

那須町商工会



薄井正明 商工会長

現況は

- 雇用調整金を使い、給与の6割を補てんして何とか雇用を維持している事業所もある。
- 海外からの部品等の供給がなく、仕事の進捗に影響を受けている事業所もある。

対策は

- ホームページ・パンフレット・冊子などで各補助金の申請等を周知しながら、経営に対しての相談や、国・県・町の補助金等の対応にあたっている。
- 町に要望を出し、中小企業振興資金融資制度において、1年間の返済期間の据え置きを実施した。

要望は

- 那須町プレミアム付商品券と合わせて、誘客キャンペーンとして、以前にも町外で販売をした県外者向けのプレミアム付クーポン券等を要望したい。

那須町観光協会

現況は

- コロナ対策のガイドラインに従って観光客を少しずつ受け入れている。
- 宿泊者数の増加に伴い、無症状感染者に対しての不安がある。
- 「3密」を避けるために店舗・旅館等では、人数制限を設け、アクリル板やビニールカーテンの設置をしている。

対策は

- GoToキャンペーンに合わせて観光協会独自のクーポンを考えている。
- 今年度、観光協会の会費を半額、きゅーびー号のバス停負担金も半額とした。
- 秋に向け遠足や修学旅行について、那須への誘致活動を展開したい。

要望は

- 国へ入湯税の補てんを要求している。
- 感染防止のために、公衆トイレの衛生管理を行ってほしい。
- この機を逆手にとって、時間をかけてでも那須御用邸を観光の一つと捉え、那須の観光の在り方を変えてみてはどうか。



廣川琢哉 観光協会長

